



RI DISTRICT
第2500地区 第8分区
JAPAN CHARTERED

ROTARY CLUB OF TESHIKAGA HOKKAIDO JAPAN

弟子屈

ロータリークラブ
Weekly Report

■RI会長：カルヤン・バネルジー ■RI第2500地区ガバナー：増田一雄
《2011-12年度 弟子屈RC理事》 会長・小林寿男 会長エレクト・竹森英彦 幹事・木暮敏男
副会長・吉備津民夫 会計・伊藤幸雄 職業奉仕・吉備津民夫 社会奉仕・小島山勝 国際奉仕・桐木茂雄
会場監督・鈴木幸栄 直前会長・今井善昭 地区（職業奉仕）委員・筒井庄一

2012年2月8日(水)

2011-12年度 第29回 通算 2730 回

◆会長挨拶（小林寿男君）



本日のゲストは弟子屈町観光商工課松岡課長です。
スピーチよろしくお願い致します。



◆幹事報告（木暮敏男君）



中標津・厚岸RCより会報及びプログラム(回覧)。ロータリーの友事務所よりR手帳についての案内(回覧)。3/11IM参加者連絡よろしく。本日理事会例会後、開催です。

本日のプログラム



弟子屈町観光商工課松岡友之課長：道の駅の現状及び今後の整備計画について
新しい道の駅は旧ヨーロッパ民芸館を買収し国土交通省の事業に則り地域の防災拠点(避難場所)とすることとし、耐震化致しました。特産品のマーケットではなく、ツアーデスクが常駐する本来の道の駅の姿として高い評価を得ている。販売においては直売会という民間組織(独立採算制)の形をとっているが、野菜などの販売は地域のお年寄りにも親しまれている。また、よりよいおもてなしの醸成をおこなっていききたい。旧道の駅に比べ2.5倍の来場数があり、自販機の売り上げも好調で、24時間トイレ、足湯も好評である。駐車場は国が整備し、このような大型の建物を新規建設することに比べ大幅な経費削減となっている。温泉暖房、太陽光パネルといったECO対応も十分にできている。今後は諸外国の団体などにも対応し、臨機応変な営業時間、駐車場増設も行いたい。水郷公園など癒される環境作り、摩周の伏流水井戸、カヌーの発着場の整備もしたいと考えている。地元の方々が楽しくないと旅人も立ち寄ることはない。旅人の思い出に残る道の駅に向けて取り組んでいきたい。(要約)



理事会

承認事項

- * 来月の3月21日例会プログラム変更 IM報告→山田桂一郎講師のスピーチ
- * IMの浜中移動はジャンボタクシーを使用する

◆今後の予定

2月15日(水) 伊藤幸雄君会員
「私の勤めるこの1冊」
2月22日(水) 小澤慎司会員
「当社が目指すもの」
2月29日(水) 18時30分 福住
「HOTな話しをする会」



◆出席報告

会員数 16名
出席数 11名
出席率 68.8%



◆寄付報告

今井正蔵君：夫婦誕生祝いお礼。
今井善昭君：欠席のお詫び。松岡課長
スピーチありがとうございます。
木暮敏男君：夫人誕生日。花のお礼。
小林寿男君：欠席のお詫び。今井
善昭さんへ代理お礼。

◆本日の寄付及び累計

ニコニコBOX	¥ 15,500	¥214,000
財団BOX	¥ 2,000	¥ 9,000
米山奨学会BOX	¥ ,000	¥ 7,500